

# 病害虫防除技術情報第18号

平成24年3月28日  
三重県病害虫防除所

## 果樹カメムシ類の越冬量が多い状況です！

- 1 対象作物 ナシ、カキ等
- 2 対象病害虫名 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ）
- 3 発生状況 多い

越冬量調査では、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシともに越冬量が多い状況です(表)。昨年のスギ・ヒノキ毬果着生量が多かったため、夏以降に増殖して個体数が多くなったと考えられます。同様に、ツヤアオカメムシの越冬量も多いと思われます。

表. 果樹カメムシ類の越冬個体数（2012年1月試料採集または調査）

カメムシ種	越冬個体数		平年比
	2012年	平年	
チャバネアオカメムシ	6.0	1.1	多
クサギカメムシ	79.3	45.7	多

4 地点調査の平均値で、平年値は最近10年間の平均。

チャバネアオカメムシ：落葉3㎡（1㎡×3か所）中の個体数。調査地点は津市2か所、松阪市2か所。

クサギカメムシ：越冬小屋（0.6m×0.6m×1m）に入った個体数。調査地点は津市2か所、南伊勢町1か所、御浜町1か所。

- 4 防除上の注意事項
- 1) 例年、予察灯（松阪市）への初飛来は、チャバネアオカメムシが4月下旬、ツヤアオカメムシが5月上旬、クサギカメムシが6月中旬です。
- 2) 3か月予報（3月22日・名古屋地方気象台発表）では、向こう3か月の気温は平年並か高い予想です。気温の上昇に伴い、山林から離れて圃場に多数飛来する可能性があります。
- 3) 降雨がなく気温の高い夜に飛来（移動）が多いので、夜間の街灯への飛来に注意したり、圃場を見回ったりして、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場では注意してください。
- 4) 防除はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。